

<市長賞>

成田市立公津の杜中学校 1年・2年

えださわ もね  
枝澤 百音 さん

えださわ れね  
枝澤 怜音 さん



# 令和3年度成田市統計グラフコンクール 特別賞

## みんなて 取り組もう

2030年までに達成!

# SDGs

### SDGs (持続可能な開発目標)

### バーチャルウォーターってなに?

農作物の生産には水が使われています。たとえば、牛肉1kgあたり2万6000リットル必要です。日本が牛肉を輸入すると、間接的に輸入先の水を使ったと考えられ、このような水を「バーチャルウォーター(仮想水)」といいます。日本は外国の水を間接的に大量消費しているのです。

食品1kgを生産するのに必要な水の量(リットル)

品名	必要水量(リットル)
小麦	1.5
牛肉	26000
豚肉	10000
鶏肉	4300

食料の輸入は形を変えた水の輸入と考えることができ!

牛乳一杯のバーチャルウォーターを算出してみると...

品名	必要水量(リットル)
牛乳一杯	1000
バーチャルウォーター量	1889
1Lの牛乳	3.780

### 日本は世界で5番目に多い!

#### 世界のCO2排出量 約328億トン

国	割合
中国	28.2%
アメリカ	14.5%
インド	6.6%
ロシア	4.7%
日本	3.4%
韓国	1.8%
イラン	1.7%
カナダ	1.5%
インドネシア	1.5%
メキシコ	1.4%
ブラジル	1.3%
南アフリカ	1.2%
その他	27%

家庭でできる温暖化対策

- 1 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定。
- 2 週2日往復5kmの車の運転をやめる。
- 3 1日5分間のマイドレックスストアを行う。
- 4 待機電力を90%削減する。
- 5 シャワーを1日1分家族全員が減らす。
- 6 風呂の残り湯を洗濯に使いはずす。
- 7 炊飯ジャーの保温を止める。
- 8 電機が同じ部屋で囲まれ消費電力を減らす。
- 9 買い物袋を持ち歩き、産廃の野菜を譲る。
- 10 テレビ番組を選んで1日1時間テレビ利用を減らす。

### 地球の気温は...2100年までに最大4.8℃上昇

1880年~2012年まで平均0.85℃上昇  
地球の海面水位は...2100年までに最大82cm上昇  
1901年~2010年まで平均1.9cm上昇

総排出量[百トン]

日本の二酸化炭素排出量の推移

### 1日童労働者の推移(5~17歳)

年	人数
2000年	2億4000万人
2004年	2億2000万人
2008年	2億1500万人
2012年	1億8000万人
2016年	1億5000万人
2020年	1億6000万人

世界の子ども10人に1人

北アフリカ・西アジア 1億1010万人  
ラテンアメリカ・カリブ諸国 9267万人  
ヨーロッパ・北アメリカ 380万人

### 産業別の児童労働者数(5~17歳)

産業	人数
農業	1650万人
建設業	3140万人
製造業	1億1210万人

新型コロナウイルスの世界的大流行の影響で児童労働者が増加傾向にある。

### フェアトレードってなに?

フェアトレードとは、途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易のしくみ。

#### 主要国のフェアトレード1人あたりの小売販売額(2017年)

国	販売額(円)
スイス	10000
ドイツ	8000
フランス	7000
オーストリア	6000
イギリス	5000
イタリア	4000
日本	1000

欧米に比べて「エシカル消費」に対する意識が低い日本では、フェアトレード商品に支払う金額はとて少ない。

「エシカル消費」とは、地球環境や人、社会、地域に配慮して消費すること。

よりよい地球の未来のために  
今、やるべきことをやろう!

フェアトレード商品を選択することで  
労働者に適切な賃金が支払われることにつながる。

それがSDGsの達成に貢献できる!

貧困の解消  
児童労働が減少

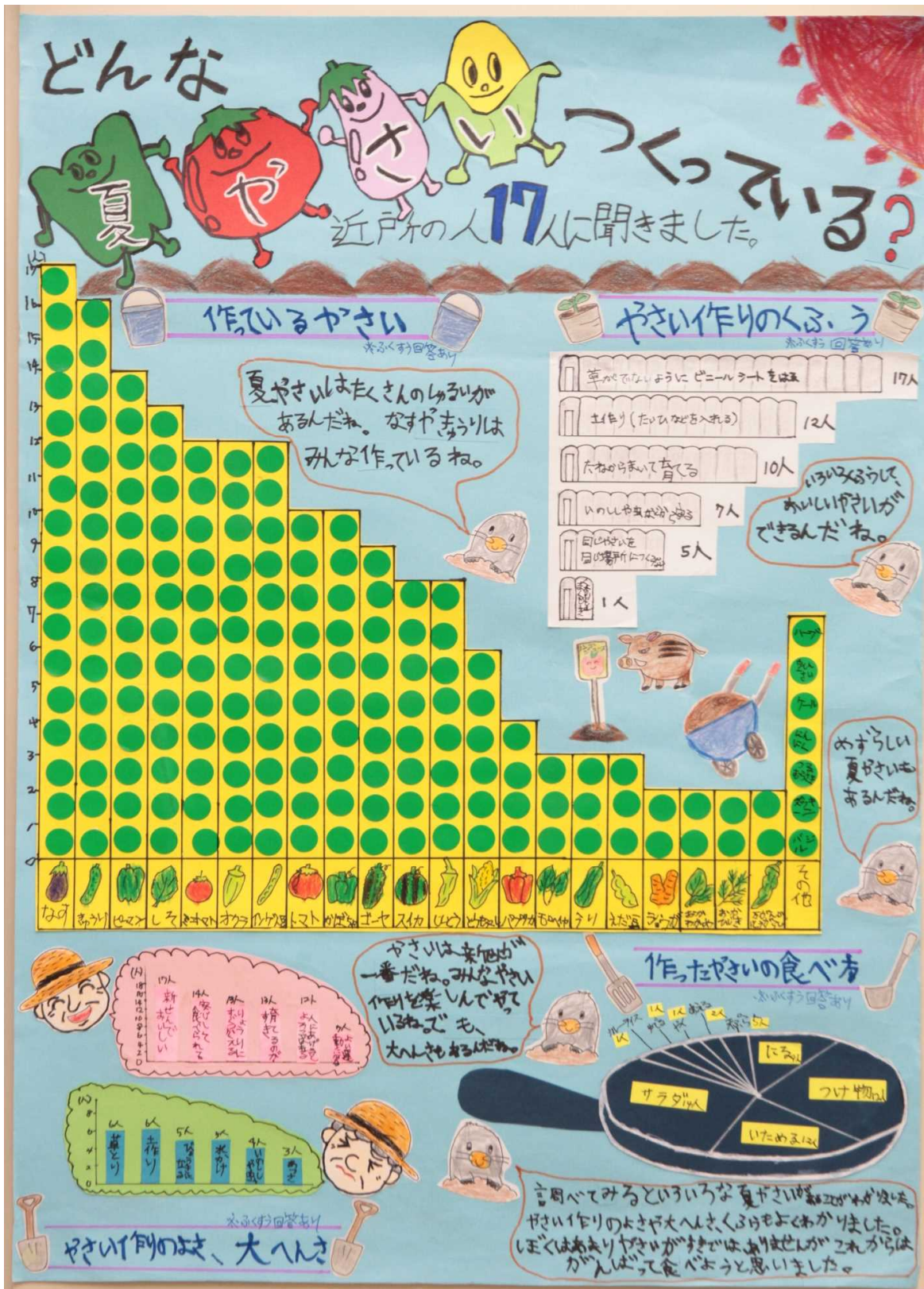
<議長賞>

成田市立成田小学校 6年

さくま れお  
佐久間 玲緒 さん



令和3年度成田市統計グラフコンクール 特別賞



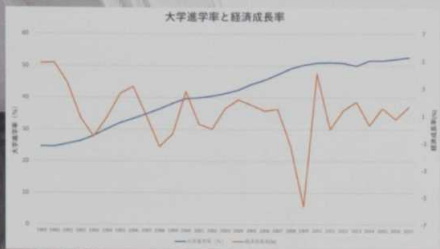
<教育長賞>

成田市立久住小学校 3年

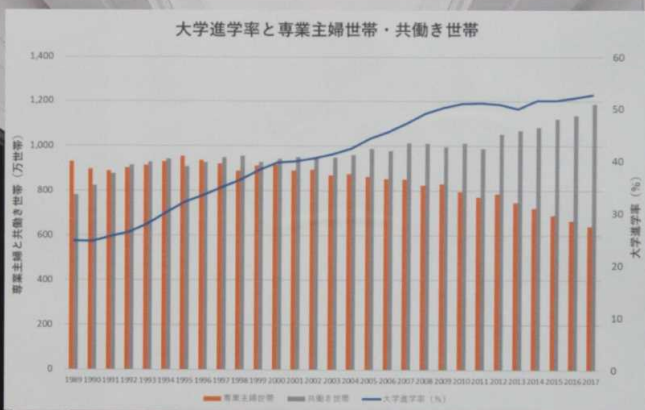
きょうす ゆうせい  
京須 雄生 さん

# 令和3年度成田市統計グラフコンクール 特別賞

## 大学進学率の推移と日本経済（世帯の働き方）



自分達が数年後進学する大学に興味を持った。30年前の進学率は25%、現在は50%と倍増。大学進学にはお金がかかる。グラフを見る限り経済成長率と大学進学率は相関関係がなさそうだ。でも本当？更なる検証が必要だ。



2000年頃から専業主婦世帯よりも共働き世帯が上回ってきた。2000年は大学進学率が40%に達した。一方で日本経済は低調気味。つまり、大学進学に必要な学費は、2000年頃までは1人の世帯収入で負担していたのが、これ以降は夫婦で2人するようになったんだ。



貯蓄率は2000年頃まで下降傾向だが、それ以降は横ばいとなっているのが分かる。2000年頃というのは、共働き世帯が専業主婦世帯を上回ってきた時期と一致する。つまり、大学進学のコストは2000年頃までは貯金を切り崩して賄い、それ以降は共働きで負担したといえるのではないかな。

(出典)

大学進学率:文部科学省「文部科学統計要覧」

経済成長率:内閣府「国民経済計算 (GDP統計)」

専業主婦世帯と共働き世帯数:労働政策研究所・研究機構「図12 専業主婦世帯と共働き世帯」

貯蓄率:内閣府「国民所得 (要素費用表示)」

<統計研究会長賞>

成田高等学校附属中学校 2年

やまざき やすより  
山崎 泰預 さん